

おもったようには
ならないもんだ



ちゃんのまわりでは、いろんなことがあって
ときどき
ちゃんが
「こうなるよ」
と おもっていることと
ちがうことになることがあります。





そういうとき

ちゃんは

「いやだー」って おこって

おともだちを たたいたり

つくえを けつとばしたり

もうやらないって ないて にげだすことがあります。



でも、ほんとうは ちゃんは しています。
×もらったから 「いやだー」 ってなくても ○にはならないことも、
おにごっこを したかったのに、かくれんぼに なったから
「やらない」 っていうと、おともだちが こまったかおを することも、
のろうとおもったでんしゃが いっちゃったから 「ダメダメ」 っておこっても
もう でんしゃはもどってこないことも。

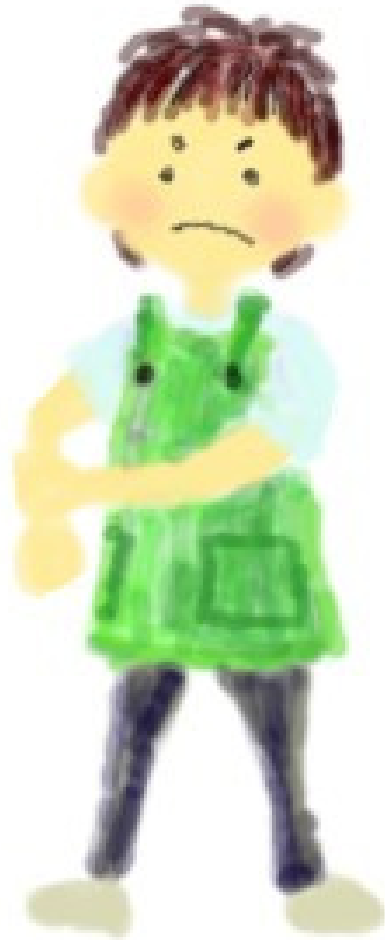
おにごっこ



ちゃんは ちゃんと、しています。
これからも まいにち
「ちがうー」「いやだー」とおもうことは
いっぱいあるってことを。

そして そのとき おともだちをたたいたり、
おおきなこえで ないたりすると
ちゃんを こわい、きらい
と おもうひとが ふえて
そして そんなことになったら、
ちゃんも かなしくなって、
ちゃんが ちゃんを
きらいになっちゃうかもしれないってことを しています。





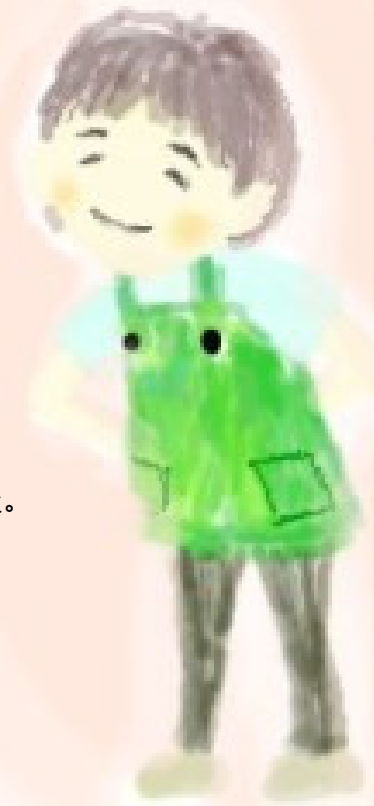
だから、　　ちゃんは
「こうなるよ」と
おもっていることと　ちがうことがおこったとき
「おともだちを　たたきたい」とおもった　てを
ぎゅつとにぎって「まて、まて、まて」と　つぶやいてみました。

「やらない」って　ないてにげだしたくなったときは
おおきく　いきをすってはいて、すってはいて、
だいすきな　えほんの　やさしい　おひめさまを
おもいだすようにしてみました。



まだまだ、ときどき うまくいかなくて、
おともだちや、つくえをたたいてしまうときも あるけれど
だんだん ちゃんのところが しずかになってきました。
「やだー」となかないで、
「うん だいじょうぶ」 といえることも ありました。

「こうなるよ」と おもっていることと ちがうことになるほうが
ずーっと たくさんあるってことがわかりました。
でも、ちがうことになっても だいじょうぶなことも わかりました。



ちゃんが、おともだちを たたかないようになってきたら、
おともだちも、せんせいも、おかあさんも、
みんなが ちゃんに ニコニコしてくれるときがふえました。
みんなは、 ちゃんを
「やさしい えほんのおひめさまみたい」
と おもうようになりました。

ちゃんは まいにち いいきぶんです。

